## 平成15年度道路環境センサスデータ一覧表

下表は、平成15年度道路環境センサスと して直轄国道で行った調査結果を調査地点別 に表示したものである。

騒音の新環境基準との比較は、全ての調査 地点を対象に行っているが、調査地点におい て環境基準の類型指定がなされていない場合 は、超過・非超過の状況を()付きで表示 した。

表示順位は、都府県支庁指定市別、路線番 号別、調査単位区間番号の順で並べた。

「‐」は入力データが無いことを示す。

環境基準、要請限度超過・非超過状況 非超過

: 非超週 \* : 超過 ( ) : 環境基準類型指定または 騒音規制区域指定の対象外 環境基準: 昼間70dB 夜間65dB

要請限度:昼間75dB 夜間70dB

車線数は、併設道路を含む。(12欄) 環境基準類型、騒音規制区域の指定状況は、

: 指定有り 空白: 指定無し とした。 (13~14欄)

環境基準の類型指定延長は、上下車線別に求め、その合計を2で除した。(17欄) 環境対策設置延長は、上下車線別に設置された延長の合計となっている。(23~27欄) 遮音壁高さ(26欄)は測定地点における値のため、設置延長の有無にかかわらず「-」と表記される区間もある。

舗装種別は以下に示すとおり(22欄) 密粒As : 密粒アスファルト 排水性As:排水性アスファルト

その他As:その他のアスファルト コンケリート:コンクリート その他:その他

沿道建物の状況は以下のとおり(31~32欄)

両側 :両側に建物がある 測定側:測定側のみ建物がある 反対側: 測定点の反対側のみ建物がある 無 : 両側とも建物がない 不明 : 不明

調査種別番号(33欄)は以下のとおり

1:平成14年度実測 5:前年度データを補完

路線名	地点名	No.				環境基準 要請限度 超過・非超過 超過・非超過			騒音レベル dB)			測定地点の 指定状況	測定位置 情報		環境 基準の	評価	沿	道路条件				環境対策設置延長(km) 見況 H14調査時 [片側換算]			算] j	庭音	併設道路		沿道建物		測定データ	
		都道府県 支庁指定 市コード	調査 単位 区間 番号	区間 内番号	昼間	夜間	昼間 夜	間し		問 eq	線数数数	環境 騒音基準 規制類型 区域	の車道	延	延 類型指 長 定延長 (km) (km)	延長	道 状 況	道路 敷幅 (m)	道路 形態	舗装 種別	環境 施設 帯	ᇁ	ᄧᆇᆥ	低 議音 語	新型 高 遮音 壁	(111)	併設 道路 の 有無	路形	則定点 背後 反射物 の有無	沿道 建物の 状況	調査 種別 番号	実測 調査 年度
一般国道236号	北海道帯広市大通南20丁目8番地1	1630	1015	1				(	69 6	32	4		9.8	3.2	3.20	3.20	DID	27.0	平面	密粒As	.0	.0	.0	.0	.0	-	無	-	無	無	5 2	2001